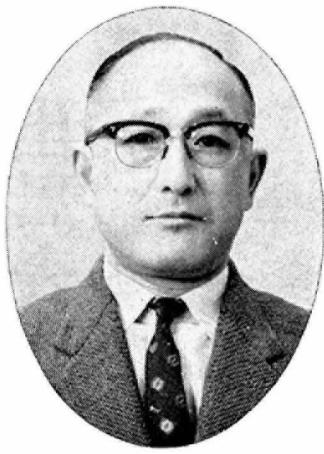


広報



ごじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集 秘書課 電話(01885)②代 2100番
 印刷所 潮東印刷所 電話(01885)②2430番 一部 5円
 郵便番号 018-17 毎月 1日・15日発行



五城目町長

年頭に当つて

加賀谷力司

流れ去つた一九八〇年は町村合併二十五周年に当たり、五城目町政において一つの時期を画する年であったと思います。一刻も休むことなく��けられていく五十六年の町づくりも、今日から始まるのであります。すことしの大きな問題は、町の基盤産業である農業の二九八ヘクタールという転作目標面積の消化と、経済不況のあおりを受けて不振にあえいでい

新年を迎えるのは、流れる大河のほとりにたたずんでいるのに似ています。言われております。

このほか、町民福祉の増進、教育の振興等、やらなければならぬことが沢山あります。

いま景気は依然として停滞し、町財政も一段と厳しさを増してきておりますが、このようなときこそ、町の社会資本の充実を図るべく、渾身の努力を傾注すべきであると思います。

五城目町の飛躍的発展を図るために、そして二十一世紀への明るい展望を開くためにも……

皆様の一層のご協力を賜りますようお願い申しあげます。



る中小企業対策であると思ひます。

また待望久しかつた役場庁舎建設は一月中に発注したいと考えております。



伊藤石郎氏揮毫

みなさまのお力添えをいただき、一日も早い解決を考えているので地元のみなさんには、それぞれ大変な迷惑をおかけすることになるが、よろしくご了承の上ご協力を賜りたいと思っている。

質：国勢調査が示す人口減少に防止対策を

一 男子型企業誘致と
　　安い宅地分譲で歯止めを一懸案事項を有利に処理したい町長：人口減対策に対する私の取り組み方が足りないとするご意見に対しても、反論はないところで心からお詫び申し上げたい。

具体的にご指摘のあった矢場崎の問題であるが、宅地分譲する場合、単独にそれ自体だけを処理できる問題と、でき得ればそれに関連させて、今積っている問題を有利に処理するという二つの観点をもつていて。

今一つは、単なる私企業と違って、いろいろな制約とか、ルールがあるわけで、今日おたずねされたことを、検討あるいは実施したいとお答え申しあげた明くる日なり、今年内にとすることは町単事業以外限られてくる。

矢場崎地域を総合的に整理

矢場崎の場合すでに予算化をしていたが、宅地分譲と関連してでき得れば、あの一带をもう少し整備をしたい。高校の方からの延長道路、面潟地区関係の道路、それに矢場崎周辺自体の問題などがある。このような点を勘案しながら、国の助成を得て実施した方がより有利だろうとする考え方のものと、一〇月一五日平面測量の調査契約を、仙台市の中庭測量と交したわけである。

私は、着々と進んでいる私としては、着々と進んでいると思っている。ある場合は回避するものではないしかし、それに至るまでに、ご理解と協力を願いしなければならない。ご協力いただく限度をどく、その割合には出でこないというが、県の統計等で一つの問題点になつていて。

しかし今後ご質問の趣旨に添うよう鋭意努力していくといつてている。

質：町の財政事情を問う

限られた自主財源の中で一固定資産税の大口未済額に対する明確な見通しを一

町長：限られた自主財源で大きな仕事をやつしていくには、あらゆる仕事に関する補助事業へのせ得るかどうかを検討した上で実施しているところである。

従つて、町単独事業でやるより非常にまだるく感じていても多々あると思うが、それは今述べたことに起因するものである。

すべて事業の執行は、計画的に総合的に行っているが、宅地造成等もこのような問題がはらんでいるところである。

強制執行前に理解と協力を

滞納等については、条例に基づき、あくまでも適正に処理する方針でいる。決して正直者が馬鹿をしている。みるようなことはさせないと思つていて。

男子型工場の誘致については、ただ手をこまねいでおるわけではなく、ある点までは瀕踏に参つているところである。

誘致工場の場合働く人が五人や十人どころではないので、今ご指摘のあった仕事のない方が、それに対応できるだけおるのかといううのが、県の統計等で一つの問題点になつていて。

しかし今後ご質問の趣旨に添うよう鋭意努力していくといつてている。

質：農政の諸問題

新農構の地域指定と事業内容について一

町長：地域指定は、館越、久保町内会を含めた馬場目地区であるが、その中で地域指定を受けている坊井地、恋地上が対象外である。

ただし、カントリーの建設については、この地域以外でもよいとお許しをいただいている。

事業は来年度から六〇年度まで五ヵ年で総事業費一〇億円を見込んでいる。最大のものはカントリーナーを町営住宅設置条例に加えたもの一部改正。

関連地域の整備を検討

五城目町営住宅設置条例の一一部を改正する条例

広ヶ野（高崎行内沢）に建設中の住宅十一戸及び付帯施設工事が予定どおり完成し、このたび（十五日）竣工検査を終えたので、これを町営住宅設置条例に加えたもの一部改正。

議案第四十一号

五城目町営住宅設置条例の一一部を改正する条例

五城目町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算認定

議案第五十号

昭和五十五年度五城目町一般会計補正予算（第三号）

議案第五十一号

昭和五十五年度五城目町国民健康保険特別会計補正予算（第一号）

議案第五十二号

昭和五十五年度五城目町簡易水道事業特別会計補正予算（第一号）

議案第五十三号

昭和五十五年度五城目町簡易水道事業特別会計補正予算（第一号）

議案第五十四号

五城目町特別職の職員の給与並びに旅費に関する条例の一部を改正する条例

議案第五十五号

五城目町固定資産評価審査委員会の委員の選任

議案第五十六号

公会の経営状況を説明する書類の提出

自信と誇りを持ち得る町に

△新春放談▽

のあとの展望についてお話をいただきたい。

町内に一体感

この町にだれもが住んでみたくなるような町にしたい。これは、町の方針である。昭和四十五年に第一次総合開発計画をたててから五年ごとに内容を検討し直して、時代のすう勢に合った計画をたて仕事をすすめている。それに、町単独の仕事は、計画以上に進んでいるが、国や県の計画で始めた仕事は、世界的な経済情勢や国内事情の影響で必ずしも計画どおりとはいっておらないところである。

それでも町づくりの輪郭がかなり現われてきており、新生五城目の肉付け時代に入ったことを示している。新生新村にあたり、各種団体の代表から出席いただき、今後の町づくりに大いなるご意見をいただく新春放談会を開いた。一読いだければ幸いである。

不透明な時代でスタート80

司会：あけましておめでとうございます。不確実時代とか不透明時代であったが、文字どおり不透

り心の痛むニュースの方が多かつたように思われる。

明るい社会を求める責任

しかし、新しい年は暗いニュースの延長であつてはならないと思うし、一步でも二歩でも明るい社会づくりに努めることが、私たちの責任である。

社会全体がよくならなければ、個人の幸せはないと言われるようにならぬ。私たちの町づくりも、全町民の幸せを願つての精神が基調となつてゐることはもちろん、その町づくりも、町執行部や議会だけの時代から、全町民一人一人の自覚と参加の時代に入つてきている。

今日は、日ごろそれぞれ責任のある立場のみなさんから新春に当つて思う存分語つてもらう放談会にいたいと思うのでよろしくお願ひしたい。

司会：町長から町づくりの経緯と

明なできごとが多かった。

国際的には、イラク、イランの戦争を始めとして、アフガニスタン問題など、東西の大國が一触即發の危機感をはらみながらの一年であった。

また、平和安定の世情維持に見

える国内でも、近年にない経済の

厳しさ、大平首相の急逝、戦後二番目と言われた冷害、モラルを欠いた医療機関の荒廃、暴力少年の低年齢化など、明るいニュースよ

り、大川保育園の建設など計画が合った計画をたて仕事をすすめている。それに、町単独の仕事は、計画以上に進んでいるが、国や県の計画で始めた仕事は、世界的な経済情勢や国内事情の影響で必ずしも計画どおりとはいっておらないところである。

それでも町づくりの輪郭がかなり現われてきており、新生五城目の肉付け時代に入ったことを示している。新生新村にあたり、各種団体の代表から出席いただき、今後の町づくりに大いなるご意見をいただく新春放談会を開いた。一読いだければ幸いである。

司会：あけましておめでとうござります。不確実時代とか不透明時代であったが、文字どおり不透

り心の痛むニュースの方が多かつたように思われる。

町づくりの輪かくが

私は長期計画を組むに当つて、日本の中の秋田、秋田の中の五城目という理念をもつて策定した。

長期計画をすすめるに当つては、議会のみなさんとご相談しながら町内のみなさんにその内容をお示して、ご協力をいただいているところである。町としてやる本質的な施策の上ではまだ仕上つたとは言えないけれども、だいたいの輪郭はみなさんの目に映つているのではないかと思う。

その仕上げを急ぎながら、肉付けをしていく時期に入ったのではなくいかと思っている。

みなさんは現在、町の中核となつて活躍している各種団体の代表がみなさんの方から今日よくお伺いしたいところである。

転作で複合体系の確立を

同じ心の痛むニュースの方が多かつたように思われる。

しかし、新しい年は暗いニュースの延長であつてはならないと思うし、一步でも二歩でも明るい社会づくりに努めることが、私たちの責任である。

社会全体がよくならなければ、個人の幸せはないと言われるようにならぬ。私たちの町づくりも、全町民の幸せを願つての精神が基調となつてゐることはもちろん、その町づくりも、町執行部や議会だけの時代から、全町民一人一人の自覚と参加の時代に入つてきている。

今日は、日ごろそれぞれ責任のある立場のみなさんから新春に当つて思う存分語つてもらう放談会にいたいと思うのでよろしくお願ひしたい。

司会：町長から町づくりの経緯と

明なできごとが多かった。

国際的には、イラク、イランの

戦争を始めとして、アフガニスタン問題など、東西の大國が一触即

發の危機感をはらみながらの一年であつた。

また、平和安定の世情維持に見

える国内でも、近年にない経済の

厳しさ、大平首相の急逝、戦後二

番目と言われた冷害、モラルを欠

いた医療機関の荒廃、暴力少年の

低年齢化など、明るいニュースよ

り、大川保育園の建設など計画が合った計画をたて仕事をすすめている。それに、町単独の仕事は、計画以上に進んでいるが、国や県の計画で始めた仕事は、世界的な経済情勢や国内事情の影響で必ずしも計画どおりとはいっておらないところである。

それでも町づくりの輪郭がかなり現われてきており、新生

五城目の肉付け時代に入ったことを示している。新生

新村にあたり、各種団体の代表から出席いただき、今後の

町づくりに大いなるご意見をいただく新春放談会を開いた。

一読いだければ幸いである。

司会：あけましておめでとうござ

ります。不確実時代とか不透

り心の痛むニュースの方が多かつたように思われる。

しかし、新しい年は暗いニュ

ースの延長であつてはならないと思

うし、一步でも二歩でも明るい社

会づくりに努めることが、私たち

の責任である。

社会全体がよくならなければ、

個人の幸せはないと言われるよう

にならぬ。私たちの町づくりも、

全町民一人一人の自覚

と参加の時代に入つてきている。

今日は、日ごろそれぞれ責任の

ある立場のみなさんから新春に当

つて思う存分語つてもらう放談会にいたいと思うのでよろしくお願ひしたい。

司会：町長から町づくりの経緯と

明なできごとが多かった。

国際的には、イラク、イランの

戦争を始めとして、アフガニスタン問題など、東西の大國が一触即

發の危機感をはらみながらの一年であつた。

また、平和安定の世情維持に見

える国内でも、近年にない経済の

厳しさ、大平首相の急逝、戦後二

番目と言われた冷害、モラルを欠

いた医療機関の荒廃、暴力少年の

低年齢化など、明るいニュースよ

り、大川保育園の建設など計画が合つた計画をたて仕事をすすめている。それに、町単独の仕事は、計画以上に進んでいるが、国や県の計画で始めた仕事は、世界的な経済情勢や国内事情の影響で必ずしも計画どおりとはいっておらないところである。

それでも町づくりの輪郭がかなり現われてきており、新生

五城目の肉付け時代に入ったことを示している。新生

新村にあたり、各種団体の代表から出席いただき、今後の

町づくりに大いなるご意見をいただく新春放談会を開いた。

一読いだければ幸いである。

司会：あけましておめでとうござ

ります。不確実時代とか不透

り心の痛むニュースの方が多かつたように思われる。

しかし、新しい年は暗いニュ

ースの延長であつてはならないと思

うし、一步でも二歩でも明るい社

会づくりに努めることが、私たち

の責任である。

社会全体がよくならなければ、

個人の幸せはないと言われるよう

にならぬ。私たちの町づくりも、

全町民一人一人の自覚

と参加の時代に入つてきている。

今日は、日ごろそれぞれ責任の

ある立場のみなさんから新春に当

つて思う存分語つてもらう放談会にいたいと思うのでよろしくお願ひしたい。

司会：町長から町づくりの経緯と

明なできごとが多かった。

国際的には、イラク、イランの

戦争を始めとして、アフガニスタン問題など、東西の大國が一触即

發の危機感をはらみながらの一年であつた。

また、平和安定の世情維持に見

える国内でも、近年にない経済の

厳しさ、大平首相の急逝、戦後二

番目と言われた冷害、モラルを欠

いた医療機関の荒廃、暴力少年の

低年齢化など、明るいニュースよ

り、大川保育園の建設など計画が合つた計画をたて仕事をすすめている。それに、町単独の仕事は、計画以上に進んでいるが、国や県の計画で始めた仕事は、世界的な経済情勢や国内事情の影響で必ずしも計画どおりとはいっておらないところである。

それでも町づくりの輪郭がかなり現われてきており、新生

五城目の肉付け時代に入ったことを示している。新生

新村にあたり、各種団体の代表から出席いただき、今後の

町づくりに大いなるご意見をいただく新春放談会を開いた。

一読いだければ幸いである。

司会：あけましておめでとうござ

ります。不確実時代とか不透

り心の痛むニュースの方が多かつたように思われる。

しかし、新しい年は暗いニュ

ースの延長であつてはならないと思

うし、一步でも二歩でも明るい社

会づくりに努めることが、私たち

の責任である。

社会全体がよくならなければ、

個人の幸せはないと言われるよう

にならぬ。私たちの町づくりも、

全町民一人一人の自覚

と参加の時代に入つてきている。

今日は、日ごろそれぞれ責任の

ある立場のみなさんから新春に当

つて思う存分語つてもらう放談会にいたいと思うのでよろしくお願ひしたい。

司会：町長から町づくりの経緯と

明なできごとが多かった。

国際的には、イラク、イランの

戦争を始めとして、アフガニスタン問題など、東西の大國が一触即

發の危機感をはらみながらの一年であつた。

また、平和安定の世情維持に見

える国内でも、近年にない経済の

厳しさ、大平首相の急逝、戦後二

番目と言われた冷害、モラルを欠

いた医療機関の荒廃、暴力少年の

低年齢化など、明るいニュースよ

り、大川保育園の建設など計画が合つた計画をたて仕事をすすめている。それに、町単独の仕事は、計画以上に進んでいるが、国や県の計画で始めた仕事は、世界的な経済情勢や国内事情の影響で必ずしも計画どおりとはいっておらないところである。

それでも町づくりの輪郭がかなり現われてきており、新生

五城目の肉付け時代に入ったことを示している。新生

新村にあたり、各種団体の代表から出席いただき、今後の

町づくりに大いなるご意見をいただく新春放談会を開いた。

一読いだければ幸いである。

司会：あけましておめでとうござ

ります。不確実時代とか不透

り心の痛むニュースの方が多かつたように思われる。

しかし、新しい年は暗いニュ

ースの延長であつてはならないと思

うし、一步でも二歩でも明るい社
会づくりに努めることが、私たち
の責任である。

社会全体がよくならなければ、
個人の幸せはないと言われるよう
にならぬ。私たちの町づくりも、
全町民一人一人の自覚

と参加の時代に入つてきている。

今日は、日ごろそれぞれ責任の

ある立場のみなさんから新春に当

つて思う存分語つてもらう放談会にいたいと思うのでよろしくお願ひしたい。

司会：町長から町づくりの経緯と

明なできごとが多かった。

国際的には、イラク、イランの

戦争を始めとして、アフガニスタン問題など、東西の大國が一触即

發の危機感をはらみながらの一年であつた。

また、平和安定の世情維持に見

える国内でも、近年にない経済の

厳しさ、大平首相の急逝、戦後二

番目と言われた冷害、モラルを欠

いた医療機関の荒廃、暴力少年の

低年齢化など、明るいニュースよ

り、大川保育園の建設など計画が合つた計画をたて仕事をすすめている。それに、町単独の仕事は、計画以上に進んでいるが、国や県の計画で始めた仕事は、世界的な経済情勢や国内事情の影響で必ずしも計画どおりとはいっておらないところである。

それでも町づくりの輪郭がかなり現われてきており、新生

五城目の肉付け時代に入ったことを示している。新生

新村にあたり、各種団体の代表から出席いただき、今後の

町づくりに大いなるご意見をいただく新春放談会を開いた。

一読いだければ幸いである。

司会：あけましておめでとうござ

ります。不確実時代とか不透

り心の痛むニュースの方が多かつたように思われる。

しかし、新しい年は暗いニュ

ースの延長であつてはならないと思

うし、一步でも二歩でも明るい社
会づくりに努めることが、私たち
の責任である。

社会全体がよくならなければ、
個人の幸せはないと言われるよう
にならぬ。私たちの町づくりも、
全町民一人一人の自覚

と参加の時代に入つてきている。

今日は、日ごろそれぞれ責任の

ある立場のみなさんから新春に当

つて思う存分語つてもらう放談会にいたいと思うのでよろしくお願ひしたい。

司会：町長から町づくりの経緯と

明なできごとが多かった。

国際的には、イラク、イランの

戦争を始めとして、アフガニスタン問題など、東西の大國が一触即

發の危機感をはらみながらの一年であつた。

また、平和安定の世情維持に見

える国内でも、近年にない経済の

厳しさ、大平首相の急逝、戦後二

番目と言われた冷害、モラルを欠

いた医療機関の荒廃、暴力少年の

低年齢化など、明るいニュースよ

り、大川保育園の建設など計画が合つた計画をたて仕事をすすめている。それに、町単独の仕事は、計画以上に進んでいるが、国や県の計画で始めた仕事は、世界的な経済情勢や国内事情の影響で必ずしも計画どおりとはいっておらないところである。

それでも町づくりの輪郭がかなり現われてきており、新生

五城目の肉付け時代に入ったことを示している。新生

新村にあたり、各種団体の代表から出席いただき、今後の

町づくりに大いなるご意見をいただく新春放談会を開いた。

一読いだけ

広報ごじょうめ

第411号

日本の場合は、輸出を盛んにするため、第二次産業を盛んにしなければならないとする国の考え方で運営されてきている。それを効果的に行うため、必要な工場をどんどん建て、働く人を地方から吸収、人口の集中化が図られてきた。

もう一つは、今までの教育方針にもいろいろ問題があると思う。京都、江戸、東京といった中央に青雲の志をだいた青年たちが立身出世のため出向くのは、長い間の中央志向型の教育のためである。

その結果、一次産業より二次、三次産業に勤めることが価値のあることで、そこに就くことがまた

青雲の志をだいた青年たちが立身出世のため出向くのは、長い間の中央志向型の教育のためである。



偉いことだという考え方染み付いており、農家の場合でも、子どもが小さいときから意識的に、あるいは無意識的に教育してきている。これが全国共通な教育で、過密、過疎の問題もこのようなるから派生しているわけである。

五城目町の特殊性は国鉄がないこと、農林業などの第一次産業が中心だということである。産業の機械化にともない、余った人たちを吸収する工業をここでやりなさいといふことだが、私は一般的に工業用地は海岸がよいと思っている。

その一例は、日本とドイツである。世界一の経済成長率を遂げた日本は、海岸に工業地帯があり、何十万トンのタンカーも接岸が自

由である。反面ドイツなどのようにライン河畔に工業地帯のある国は、そんなに大きなタンカーが接岸できないハンドルがそのまま經濟の成長率に影響してくれる。

五城目町も似たようなハンドルを背負っているわけで、ここでの労働人口を吸収するだけの工業が盛んにならなかつたのはそのへんに原因があると思われる。

この町の人口減は、四年前で多かったが、三年前からはぐっと落ちて五三年の五五人、五四年には一〇〇人、五五年四月一日現在では五五人となっている。これは今までの中央志向の意識が、日本全体の風潮として変化をみせ始めているからである。それがUターン現象という形で、この町にも大部分若者たちがもどってきているのが、そのよい証拠である。

この町の人口減は、四年前で多かったが、三年前からはぐっと落ちて五三年の五五人、五四年には一〇〇人、五五年四月一日現在では五五人となっている。これは今までの中央志向の意識が、日本全体の風潮として変化をみせ始めているからである。それがUターン現象という形で、この町にも大部分若者たちがもどってきているのが、そのよい証拠である。

育て自立精神の旺盛な若者

これからこの町の産業を盛んな状態にするには、一・五次産業等に積極的に取り組む若者や、町にたよることではなくて、町に対しても自分は何ができるのか、多少のことはある一生懸命自分が先頭に立って仕事をする中心になる。若者が何人出てくるかによって人口も増えてくると思うし、町の発展もあると思う。

五城目町の特殊性は国鉄がないこと、農林業などの第一次産業が中心だということである。産業の機械化にともない、余った人たちを吸収する工業をここでやりなさいといふことだが、私は一般的に工業用地は海岸がよいと思っている。

その一例は、日本とドイツである。世界一の経済成長率を遂げた日本は、海岸に工業地帯があり、何十万トンのタンカーも接岸が自

食糧の備蓄体制の確立を

過ぎて、途中の過程を考えかし。なんでも成功すればよい、名をあげればよい、もうかればよいといふことで、みんなで知恵を出し合うということを忘れてはいる。

健康は宝と利用したい。学力の向上は前提になるが、強い子どもに育てたいということで、折角の施設を私たち利用者は、もっと積極的にどんどん利用する気持になつてもらいたいと思つて。子どもに限らず、健康であるということは、何にも優る私たの宝である。

うらやましいとよく言われることが多い。あと考える時期がきて、こうしてはいられないとあせりにも似た気持ちになった。自分には特別な技術もない上、働くといつても町には適当な職場

小林正志：世界的にみて今後ますます発展途上国の人口激増で、食糧危機がやってくるのではないかと考えられているが、農政面で真剣に考えてもらつて食糧の備蓄体制を確立してもらいたいと思う。

いわゆる地球はひとつと考えば、世界の農業を考えながら自分たちの置かれている立場といった

森山に希望の鐘が設けられるようだが、寄贈された人の希望で森山にしたのか、その点はつきりしないが、鐘を突く場合いちいち行政側に手続きをとらなくとも自由に突くことができるようにしてほしい。それでこそ希望の鐘の値うちがでてくるものと思う。

この町には外にも立派な施設が沢山あるが、町内の人々は使いこなせない人が多いのではないか。各町内会単位、各職場やグループ等に必ず利用してもらうような方法をとることができないものだろう。

伊藤万亜子：私は二児の母親であるが、週二回温水プールに子どもたちを通わせている。そのせいか、このごろかぜも全然ひかなくななり熱を出したこともないので、体力がついてきたのだなあと喜んでい

うか。

館岡和子：私は二児の母親であるが、週二回温水プールに子どもたちを通わせている。そのせいか、このごろかぜも全然ひかなくななり熱を出したこともないので、体力がついてきたのだなあと喜んでい

うか。

伊藤万亜子：私は生まれも育ちも五城目でいながら、この町のことよく知つてないことをつくづくと感じて、若妻会などを通じて勉強しようとつて、若妻会などを通じて勉強しようと思つて積極的に参加してきたつもりである。

私は町の環境になれすぎて、他町村から来て若妻会員になつて、みんなに早く五城目町を理解していただこうとする努力をしてなかつたことも反省している。

佐藤幸・小林さんから自給のことを話されたが、私の地区(馬場目)でそのことについてアンケート調査をしたことがある。

自分家の栽培している野菜は多い人で三十九種類、一軒当たり自給のものを換算すると、一ヶ月だけでいる。

小玉哲司：最近がむしやらな生きる。体力と一緒に精神的にもきた

り切ることができないとと思う。

佐藤幸・小林さんから自給のことを話されたが、私の地区(馬場目)でそのことについてアンケート調査をしたことがある。

自分家の栽培している野菜は多い人で三十九種類、一軒当たり自

給のものを換算すると、一ヶ月だけ

いたい八千九百円というデーターいう意見も大分ある。自給を経済

過ぎて、途中の過程を考えかし。なんでも成功すればよい、名をあげればよい、もうかればよいといふことで、みんなで知恵を出し合うということを忘れてはいる。

健康は宝と利用したい。学力の向上は前提になるが、強い子どもに育てたいということで、折角の施設を私たち利用者は、もっと積極的にどんどん利用する気持になつてもらいたいと思つて。子どもに限らず、健康であるということは、何にも優る私たの宝である。

うらやましいとよく言われることが多い。あと考える時期がきて、こうしてはいられないとあせりにも似た気持ちになった。自分には特別な技術もない上、働くといつても町には適当な職場

施設を使いこなせる

町民づくり

仲間で生きがいのある環境を

結婚してから家庭とか子どもの中の生活を当然と思っていたが、さて、子どもたちが小学校に入つた途端、自分はこれでよいのかな

5

広報ごじょうめ

第411号

的な観念だけでとらえないで、安全性とか健康面で自給運動を取りあげていこうと、あらゆる組織を通じてやっている。

三・一・五・一運動

そのほか、三割が農業経営費、一割は租税、五割が家計費、一割貯金という三・一・五・一運動を展開、賢い農村女性の育成をめざしている。

環境施設にハンディなし

小玉郁夫：今日は一・五次産業とか三・一・五・一運動とか耳新し用語を覚え大勉強になった。

さて、五城目町は、東西南北いずれからも入ることができ、道路網も着々と整備されており、出羽丘陵も中央に結びつける方向に進んでいる。私はその意味で地域的なハンディはないと思っている。

さきほどから言わっているように、広域体育館、市民センター、屋内温水プール、今度の役場庁舎など着々と整備され、他町村に誇り得る施設ばかりで、私たちには恵まれた環境である。これまで進めてこられた行政側には頭の下る思いであり、この利用効果を高めるのは私たち町民側にあり、内容の充実は行政と市民サイドの一体化が必要だと思う。

勇気ある若者の育成は

幼少から



ると思う。

週刊誌に掲載されるようなアイデアで、とにかく昼間人口を増やすことが、この町にお金を落すことが、この町にお金を落してある団地の家で「私の家では米を食べたことはありません」と言われたが、日本人は必ず米食だと思ついたためひっくりてしまつた。

町長から「勇気ある町民」とか「勇気ある指導者」「勇気ある青年」など述べられたが、他力本願の風潮のある現在、自覚ある生き方をすることは大変大事なことだと思ふ。

それも、大人になってからでなくして、子どものときからそのよう

な教育が必要なわけである。

最近の教育は成績重視で、人間性の育成とか、豊かな感情の教育は忘れているような気がする。社会がそうさせるのかも知れないが

ルが不足だと言われたが、林業といふとどうしても山奥という暗い

いうとどうしても山奥という暗いお話をに対する考え方、今後に描いている展望等について、まとめてお話しを願いしたい。

人口減を町づくりの

スタートに



町長：人口減対策と交通網の整備は分けて考えられない。今後新しい役場ができる、国道二八五号線が整備されると、役場から秋田市までは車で三十分もすれば着ける

と思う。今後、通勤でも商売でも今まで違ってくると思われる。

田市と八郎潟は無視できないとい

う考え方には立っている。秋田市がどんどん大きくなってくれれば

米づくりをしなくともよい近郊農業ができ、三十分で通勤通学のできる町としてのクローズアップも

されてくる。

八郎潟町もどんどん大きくなるべきだと思う。国鉄の駅があるから、急行も特急も止めてもらい、

八郎潟駅を起点に、三十分钟おきに電車を走らせるようにする。こうなると五城目もよくなるわけで、

その時点はいつになるかであるが

そのようなすう勢になりつつある

今述べた交通網の整備は個人の力ではできない。國の方でどしど

し整備していくわけだが、交通の便がよくなると人の出入りも多くなる。そのときになって町の施設や道路整備をしたのではお話にならない。そのため秋田市まで行く

便がよくなると人の出入りが多くなる。そのときになって町の施設

や道路整備をしたのではお話にならない。そのため秋田市まで行く

便がよくなると人の出入りが多くなる。そのため秋田市まで行く

便がよくなると人の出入り多くなる。

つている。

分担の自覚と創意工夫で

五城目には、自分が苦しいと思つてゐる人が多いように感じられる。今は農家も材木屋も、大きは世界の各国が苦しいのである。農家は農業を一生懸命に、木産業は低迷しているが、住宅産業はまた別だ。創意工夫が必要な

町がやるべきだとする時代は過ぎたようと思われる。国・県・町・個人とそれぞれの分担と目標を定め、現実の中からより多く目標の達成できる人間の多い町ほど発展し、人口も増えていくのではないかと思う。

ただし、すべての要望にすべて實現するべきだとする時代は過ぎたようと思われる。国・県・町・個人とそれぞれの分担と目標を定め、現実の中からより多く目標の達成できる人間の多い町ほど発展し、人口も増えていくのではないかと思う。

今日は、いろいろ参考なる意見ありがとうございました。

ところで、他町村より秀れているところが沢山ある。そこに自信をもつてもらいたい。誇りなものには活気も発展も生まれてこないと思う。町は町として、町長以下総セールスマントなって死にものぐるいでやらなければと思っていました。みんなからもがんばってもらいたい。

見ありがとうございました。

ただ、すべての要望にすべて實現するべきだとする時代は過ぎたようと思われる。国・県・町・個人とそれぞれの分担と目標を定め、現実の中からより多く目標の達成できる人間の多い町ほど発展し、人口も増えていくのではないかと思う。

ただし、すべての要望にすべて實現するべきだとする時代は過ぎたようと思われる。国・県・町・個人とそれぞれの分担と目標を定め、現実の中からより多く目標の達成できる人間の多い町ほど発展し、人口も増えていくのではないかと思う。

6



「ターアクト」という奉仕活動を主とするクラブに入会した。友人の勧めもあったが、何よりもきっとこの町について無知だということに気がついたからである。他の町で暮したいと思わないのは、やはりこの町がすきだからではある。入会して私の当時の目撃的も少しだけれども果されつつある。そして様々な世代の人たちと交流できたことも一つの収穫である。世代の違いからくる意見の食い違いはあっても人間としての原点にもどれば今も昔人の心には変わりはないようである。人生の先輩たちが歩んできた道のりを、私たちの人生の道とするべとして、糧として生きていきたいものだ。

結局、素直な気持ちで物事に対処してゆき、より素晴らしい人間になれたらと思う。そのためにもあせらずに“大人の女性”への階段をstep-by-stepのぼり続けたいと願う、今日このごろである。

大切にいかさせていただく

藤本 正善(今町)

お揃で良いお正月をお迎えのことを省み、さて、眼を開いて清純な新年を迎える気持ちが、すなわち謹賀新年であるという、今、自分が改めて考えさせられます。

明けましておめでとうございま

千葉千代美(湯ノ又)

より自分にきびしく

多様化、異質化した組合員を結集し、地域協同組合としての体制の強化など、緊急の問題が山積しております。この重大な時期に対処する私の職場での責仕事を考えると

引き出し、その誠意の上に組合員各位の結集があると信じます。

子供は、親の生活からすべてを

写していると思います。それと同

じように、管理者が己れにきびし

く、信念をもって事にあたれば、

自然に職員の能力も發揮させるこ

とができると思います。

今年は私の四回目の当り年で、

日ごろあまり気にしてない年齢の

ことが改めて考えさせられます。

私は社会人の一步を今の職場で

歩み出し、現在に至っております。

感覚をつかみ、地域の方々と交流

を深め、時代要請に応えられるよ

う、より自分にきびしく頑張ります。

十二年、人間社会の営みに仲間入りして、そして現実としてやって

来た三回目の酉年、十二年後にや

りなおしのきかない年を、わきま

える年なのである。

は思うように成果があがらず、毎

年誓いと反省のくり返しの人生で

は思うように成績があがらず、毎

年誓いと反省のくり返しの人生で

